

※2023年 5 月 2 日～2025年 5 月 1 日の期間

教育研究業績書

氏名	まえかわ ただお 前川 督雄	職名	教授（博士（工学））		
専門分野	情報環境学、感性情報学				
所属学会	映像情報メディア学会、日本音響学会、日本バーチャルリアリティ学会、環境科学会、民族藝術学会				
担当科目	入門演習 a・b、環境情報学概論Ⅰ、データサイエンス概論、メディアリテラシー、メディア情報と文化、音と光の科学、メディア表現の科学、基礎演習 b、技術者研究者倫理、次世代メディア情報、メディア情報産業論、専門演習 a・b・c・d				
Ⅰ 教育活動					
教育実践上の主な業績		概 要			
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		1）環境科学・情報技術・メディア表現を連携して学び、各領域それぞれに加えて複合領域・境界領域で活躍できる人材を育成する新カリキュラムを、学部教務主任として学部教員各位とともに構築し、それが 2023 年度入学生から開始された。適切に運用されるよう、教員間・科目間の調整を進めた。 2）文部科学省「数理・データサイエンス・AⅠ教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に対応した教育プログラム（全学、2022 年に三重県私立大学のなかで最初の認定）を推進した。 3）続いて、同認定制度の応用基礎レベルに対応した教育プログラム（環境情報学部）を学部教員各位とともに編成し、2023 年度から開始した（2024 年に三重県内大学で最初の認定） 4）コロナ禍のため中断していた、マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト（MOS）試験の学内実施の再開準備を全学教学委員として関係教職員の協力を得て進め、2023 年度から再開し、推進した。 5）学内で担当する各講義・演習において、学生が主体的に参加するアクティブ・ラーニングが実現するよう工夫し、AV コンテンツを多用したアトラクティブなプレゼンテーションを工夫した。 6）留学生 1 年生の導入教育として、日本語講義の理解を助けるための工夫や数学の補助教育を行った。			
2. 作成した教科書、教材、参考書		1）情報技術とメディア表現の境界領域の教育環境として構築したデジタルスタジオの改良・拡張を進めた。 2）学内で担当する講義・演習の各教材作成・改訂を行った。			
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし			
4. その他教育活動上特記すべき事項		メディアを用いた教育は、長時間・長期間にわたる人工的な視聴覚情報への曝露を導く。しかしこうした曝露に生理的・心理的な安全性を保証する知見は得られていない。教育への活用を目的のひとつに「メディア情報が脳に及ぼす影響」の研究を進めている。			
Ⅱ 研究活動					
論文					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 （巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著のみ記入）	該当頁数
ドーム型スクリーンによる VR システム構築：プロジ ェクター及びコンバージョ	共著	2024 年 10 月	四日市大学論集, 37(1)	◎柳澤翔士, 松井 和 哉, 前川 督雄	137-160 頁

ンレンズユニットのマウン ト検討					
学会発表					
発表（報告）名等	単独 共同	発表の年月	学会名等		
ドーム型スクリーンと小型 サラウンドスピーカーシス テムを用いたドーム型スク リーン視聴覚 VR システムの 提案	共同	2024 年 9 月	第 29 回日本バーチャルリアリティ学会大会（名古屋市）		
Ⅲ 社会における主な活動					
講演等					
2023 年 12 月	四日市市民大学 書をひもとく秋の夜長「ついついスマホを見てしまうのはなぜなのか 『ス マホ脳』」講師（四日市市）				

芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員

氏名	まえかわ ただお 前川 督雄		職名	教授（博士（工学））
展覧会・演奏・競技会等の名称	場所	開催日	発表・展示等の内容等	
ジョージア独立記念日レセプション	明治記念館 （東京都）	2023 年 5 月 26 日	ジョージア共和国の独立記念日レセプションに芸能山城組が招待され、お祝いとして世界無形遺産である同国の伝統ポリフォニーを演じた。	
芸能山城組 第 45 回ケチャまつり	新宿三井ビルディング 55HIROBA （東京都）	2023 年 8 月 2 日～6 日	「未来のまつりのプロトタイプを探る」を目的として 1976 年来、毎年新宿を始めとする全国各地で催してきた現代都市でのまつりづくりを実施した。	
芸能山城組 AKIRA 公演 逢燦杰極譚 III 幻唱 （あきらじゃえごぐだん）	なかの ZERO 大ホール （東京都）	2023 年 11 月 18 日	映画「AKIRA」（1988 年公開）のために作曲・演奏した「交響組曲 AKIRA」の楽曲を中心に、その音世界をライブ空間に顕現する公演を行った。	
渋谷 PARCO 50 周年企画「50/50」	渋谷 PARCO （東京都）	2023 年 12 月 3 日	渋谷 PARCO50 周年企画「50/50」最終日のステージに芸能山城組が出演して、インドネシア共和国バリ島のガムランと踊りを披露した。	
ジョージア独立記念日レセプション	グランドハイアット東京 （東京都）	2024 年 6 月 14 日	ジョージア共和国の独立記念日レセプションに芸能山城組が招待されて、お祝いとして世界無形遺産である同国の伝統ポリフォニーを演じた。	
創流 50 周年記念 芸能山城組 第 46 回ケチャまつり	新宿三井ビルディング 55HIROBA （東京都）	2024 年 7 月 31 日～8 月 4 日	「未来のまつりのプロトタイプを探る」を目的として 1976 年来、毎年新宿を始めとする全国各地で催してきた現代都市でのまつりづくりを実施した。	
創流 50 周年記念 芸能山城組公演 幻響 その壺〈黎明〉	なかの ZERO 大ホール （東京都）	2024 年 11 月 17 日	「幻唱」を目指した芸能山城組五十年の歩みを代表的な作品を通して辿るとともに、声と声以外の発音体の響きが有機的に融合した山城組の新たな姿「幻響」を披露した。	